

さくらに木

(題名は校歌より)

さいたま市立宮前小学校

学校教育目標

- ・本気で勉強しよう
- ・心を見がき、体をきたえよう
- ・人のためになろう

在籍児童数671名 学級数25

2学期スタート

校長 高田 信太郎

今年の7月の全国の平均気温は、過去最高だったそうです。8月も猛暑の日が続きました。まだまだ、暑い日が続きそうです。今日から2学期がスタート、子どもたちの声が学校に戻ってきました。

ひと昔前は、9月1日が始業式でした。防災の日でもあるため、その日に避難訓練をしていた学校も多かったと思います。9月1日は関東大震災の起こった日、今年で100年になります。その後、大きな震災が複数起こり、防災についての意識も大きく変わりました。関東大震災について、取り上げられる機会が少なりましたが、関東でも、大きな地震がいつ起こっても不思議ではないと言われています。また、台風や大雨などの自然災害についても注意が必要です。

こうした事態に備え、学校では、計画的に避難訓練を実施しています。9月にも2つの訓練を行う予定です。地震は、子どもたちが学校外に一人での時に突然起こる可能性もあります。子どもたちは、「自分の命は自分で守る」を合言葉としています。自然災害だけでなく、交通安全、防犯等も含め、どんな時でも、自分で考え、適切な判断ができるようにすることが大切です。

さて、この夏は、4年ぶりに様々な催しも元に戻り、活気に満ちた夏になりました。

夏の全国高校野球も大変な盛り上がりを見せました。特に優勝した慶応義塾高校については、マスコミにも大きく取り上げられ、話題となりました。慶応義塾高校野球部は、「エンジョイ・ベースボール」を掲げています。「より高いレベルで野球を楽しもう」という合言葉だそうです。そのために、やらされる練習ではなく、自分で考えて行う練習をしているそうです。どんな選手になりたいか目標をもち、それに向かって自分から取り組むことが、少し遠回りになっても真の力になるという考え方です。さらには、自分たちでよいチームになるためにミーティング、コミュニケーションも大切にしているそうです。だからこそ、大舞台でも力を十分に発揮できたのだと思います。

こうしたプロセスは、野球だけでなく、今の子どもたちに必要なことだと考えます。

2学期初日、新たな気持ちで、目標を決めスタートしてほしいと思います。様々な活動に取り組む中で、子どもたちには、主体的に、そして、みんなで考え活動し、学校生活をエンジョイし、多くのことを学んでほしいと思います。充実した2学期となるよう教職員一同、取り組んでまいります。保護者、地域の皆様には、引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。

